平成17年3月30日

ナノテクノロジー構想検討会について

1. 目的

昨今の欧米諸国やアジア各国においてナノテクノロジー研究開発推進の国家戦略が次々と策定されており、我が国でも今後、重点分野として推進してきたナノテクノロジー研究開発をより一層飛躍させることが必要と考えられている。特に、産業発掘を睨んだ研究開発の推進のみならず10～20年先までを視野に入れた基礎基盤研究の維持・強化が重要である。これを踏まえ、新興的で、研究領域横断的な技術分野であるナノテクノロジーに関して、ナノテクノロジー分野における構想検討会(ナノテクノロジー構想検討会)を開催することとした。本検討会では、世界のナノテクノロジー研究開発戦略に関する取り組み等の最新動向の調査や国内外の産学有識者の思案、意見等を収集し、これらの情報をもとに、ナノテクノロジー研究開発に関するグランドデザインとそれに向けての我が国にとって重要な取り組み、科学技術全体の中でのナノテクノロジー分野の位置付け、有効な手段などを議論し、今後取り組みが必要と思われるナノテクノロジー研究開発分野の方向性について意見交換を行う。

2. 検討事項

将来のナノテクノロジー研究開発に関するグランドデザイン
今後の科学技術におけるナノテク分野の位置付け
今後の科学技術におけるナノテク分野の取り組み方
今後のナノテク推進に有効な課題 など。